

平成27年度春季デジタルスポーツシューティング大会 兼北海道地区デジタルスポーツ射撃春季大会開催要項

- 1 主 催 公益社団法人日本ライフル射撃協会
- 2 主 管 公益社団法人日本ライフル射撃協会 北海道ライフル射撃協会
八雲デジタルスポーツ射撃協会
- 3 後 援 北海道尚志学園高等学校ライフル射撃部
- 4 会 場 札幌市宮の沢屋内競技場
札幌市西区宮の沢 490 番地 9 TEL (011) 664-6363 FAX (011) 664-3077
- 5 期 日 平成27年6月7日(日) 公式練習 9:00~9:40 まで 開会式 9:40~
" 競技開始 10:00 より 4 射台 4 人で競技する。
- 6 種目及び参加資格
 - 1) ISSF 競技種目 10mビーム・ピストル(デジタル) 男子立射 40 発
" 女子立射 40 発
※ 参加資格 日ラ会員(デジタル会員含む)及び高校生以上の一般の方。
(一般の方は、経験のある者とする。)
※ 定 員 12名とします。(先着順として定員になり次第締め切ります)
 - 2) 普及競技種目
※ 10mビーム・ピストル(デジタル) フリーポジション 20 発
階段式依託台の使用することができます。車椅子での射撃も可能
です。視覚障害者は音による照準を使用することができます。
参加資格は、日ラ会員(デジタル会員含む)に登録してなくても
よいです。
※ 定 員 4名とします。(先着順として定員になり次第締め切ります)
- 7 参加資格 小学生以上(中学生・高校生含む)の一般の方。会員登録してない
方も参加できます。(参加者は一度でも体験のある方で、当日の公開
練習に参加できる方)
- 8 競技規則 公益社団法人日本ライフル射撃競技規則集最新版による。
- 9 審 判 公益社団法人日本ライフル射撃協会公認審判が行う。
- 10 使用機材 ビーム・ピストル(デジタル)公認標的装置を使用します。

(会場では、主催者所有の公認機材を使用できます。ピストルは、個人所有の公認機も使用できます。)

1 1 試合運営 会場毎に成績を集計し、日本ライフル射撃協会のHP上で順位を決定します。最終成績の発表は7月上旬を予定しています。

1 2 参加料 * 立射競技・フリーポジション競技とも 一人 1,000円

1 3 表彰 ★ 北海道会場では、40発、フリーポジション20発の2区分の1位から3位まで表彰し、各1位にはトロフィを授与します。参加した全員に記録証を発行します。(年齢は2015年5月1日現在とする。)

1 4 参加申し込み

別紙申込み書により下記問い合わせ先まで参加料を添えて申込みください。また、結果は、日本ライフル射撃協会のホームページ上で公開されますので、ご確認ください。

★ 受付は、5月26日(火)までの申込みとします。

1 5 問い合わせ 北海道会場 主管の八雲デジタルスポーツ射撃協会内 足立直人まで(自宅Tel0137-64-2756 かケタイ090-3778-0595
eメール todayismyday-risako2.26@ae.auone-net.jp)

1 6 段級審査 本大会では、立射競技のみ(春季大会の記録を移行します。)段級審査も同時に開催しますので、希望者は大会と同じく5月26日(火)までに段級審査受験申請書(検定料含めて)を添えて申込みください。
なお、受験者は、日本ライフル射撃協会の登録者に限りません。(登録予定者含む)

1 7 その他

① 会場は、室内用のシューズをご用意いたします。

② 競技進行案は下記としますが参加人数によっては繰り上がる場合や競技終了時間が早まる場合もあります。また、立射競技の射群では男女混合の場合もあります。(表彰は別になります)

1) 第1射群	10:00-10:15-10:30	10:32~10:57	フリーポジション20発
2) 第2射群	11:00-11:15-11:30	11:32~12:17	立射40発競技
3) 第3射群	12:20-12:35-12:50	12:52~13:37	立射40発競技
4) 第4射群	13:40-13:55-14:10	14:12~14:57	立射40発競技

「以上」